

減災 自助・共助・公助

解答

だれが？ → 地域の住民たち

何を？ → 防災マップづくり

防災訓練

何のために？ → 協力して自然災害を減らすために

これからどうしていけばよいか

- ・自分たちが日ごろから取り組める a 防災活動 を考える。→マップづくり、防災会議
- ・自分たちの地域で起こる災害や、それを防ぐための施設のことを知っておく。

区のホームページ
にあります!!



● 自然災害を語りつく

自然災害から命やくらしを守るためには、これまでの被害の歴史から住民一人ひとりが学ぶことも大切です。全国各地で、自然災害のおそろしさを後の世代に教訓として伝えようとする取り組みが行われています。

津波の歴史を伝える劇 (若手県大船渡市)



噴火による被害の様子を伝えるために残された小学校の校舎 (長崎県南島原市)



キーワード

● 防災、減災

防災への意識を日ごろから高めることで、自然災害が発生しても、被害をできるだけ減らせるようにする「減災」の取り組みが広がっています。

まとめ 自分たちが日ごろから取り組める防災活動を書いてみましょう! 自然災害 家族 地域 協力

例:日ごろから自然災害に備えて、自分たちにできることを考え、家族や地域の
人たちと協力しながら行動していくことが大切だ。